

全 員 協 議 会

令和 5 年 1 月 2 5 日

- 1 令和 5 年度予算案について

令和 5 年度 当初予算（案）の概況

1. 予算の特徴	1
2. 各会計予算の規模	4
3. 歳入予算（一般会計）	5
4. 歳出予算（一般会計）	7
5. 今後の財政見通し	11

第4次基本構想策定・初年度予算

—伝統と未来が調和し、躍進するまち—

未曾有の困難をもたらした新型コロナウイルス感染症は、国内で初めて発生が確認されてから3年が経過します。感染状況は未だ拡大と縮小を繰り返していますが、換気や手洗い等の基本対策とともに、ワクチン接種、区民向け入院病床の確保や季節性インフルエンザとのツインデミック防止等の諸対策に全力で取り組んだ結果、ようやくアフターコロナ社会の兆しが見えてきました。

また、昨年2月のロシアによるウクライナ侵攻に端を発する物価の高騰は、今や全世界に影響が及んでいます。特に、エネルギー価格高騰に伴う光熱費の上昇は、大幅な円安も相まって区民生活や事業運営に様々な影響を与えています。さらには、我が国の人口は減少に転じており、社会経済の活力低下が懸念されています。

本区にあっては、人口は平成13年以降増加傾向にありますが、少子高齢化対策、労働力人口の確保等は本区においても備える必要がある重要な課題です。我々の社会は今、様々な課題に直面し、大きく変わろうとしています。

そのような転換期において、本区はなお一層、人々の生活や活動の基盤を支える最も身近な基礎的自治体として、多様なニーズに的確かつ柔軟に対応し、質の高い行政サービスを確実に提供していかなければなりません。変化が激しく先行きが見通せない時代だからこそ、本区のあるべき姿を明確にし、進むべき方向を示すことが重要です。そこで約20年ぶりに、区の全ての計画の最上位に位置づける「基本構想」を策定いたします。

江戸城を中心に発展してきた地域である本区は、江戸開府以来400年、明治・大正・昭和・平成と一貫して我が国の政治・経済・文化の中心として、大きな役割を果たしてきました。長い歴史の中で、それぞれの時代の新たな文化や価値観を積極的に取り入れ発展させてきたものであり、伝統と変化を調和させるたゆみない営みの賜物です。

本区最大の財産は、その長い歴史を通じて培った「多様な価値を包摂する力」、そして「変化へのしなやかな対応力」です。今後も、時代の変化をいち早く取り入れ、先駆的な取組みにチャレンジし、他自治体をリードする存在であり続けたいと考えています。

激動の時代にあっても進むべき方向を見失わず、未来につなげていくという覚悟の下、今後おおむね20年先の社会を見据え、めざすべき将来像として、

「伝統と未来が調和し、躍進するまち～彩りあふれる、希望の都心～」を掲げました。

また、分野別の将来像として、
「自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち」
「集い、つながり、活気とにぎわいのあるまち」
「やすらぎを感じ、安心して快適に暮らせるまち」
をめざします。

以上を踏まえて編成した令和５年度当初予算は、千代田区第４次基本構想（案）で掲げる「伝統と未来が調和し、躍進するまち～彩りあふれる、希望の都心～」をめざすための初年度予算として位置づけます。

物価高騰が多大な影響を及ぼしている厳しい状況の下で、本区は、区民の生活と健康を支える様々な施策を着実に実施し、新型コロナウイルス感染症からの本格的な復興、そして新たな躍進に向けて立ち上がります。

千代田区長 樋口高顕

2

各会計予算の規模

- 令和5年度の全会計合計の予算規模は、884 億 96 百万円、前年度対比 67 億 79 百万円、8.3%の増となり、全会計合計の当初予算規模としては、過去最大となりました。
- 一般会計は、750 億 43 百万円、前年度対比 58 億 66 百万円、8.5%の増となり、一般会計の当初予算規模としては、過去最大となりました。なお、区民一人あたりの予算額は 110 万5千円※となりました。
- 国民健康保険事業会計は、63 億 91 百万円、前年度対比 5 億 77 百万円、9.9%の増となりました。
- 介護保険特別会計は、49 億 21 百万円、前年度対比 1 億 74 百万円、3.7%の増となりました。
- 後期高齢者医療特別会計は、21 億 41 百万円、前年度対比 1 億 63 百万円、8.2%の増となりました。

※令和5年度一般会計予算額を令和5年 1 月 1 日現在の住民基本台帳人口 67,911 人で除して算出した額です（千円未満は四捨五入しています）。

各会計予算の編成状況

（単位：千円）

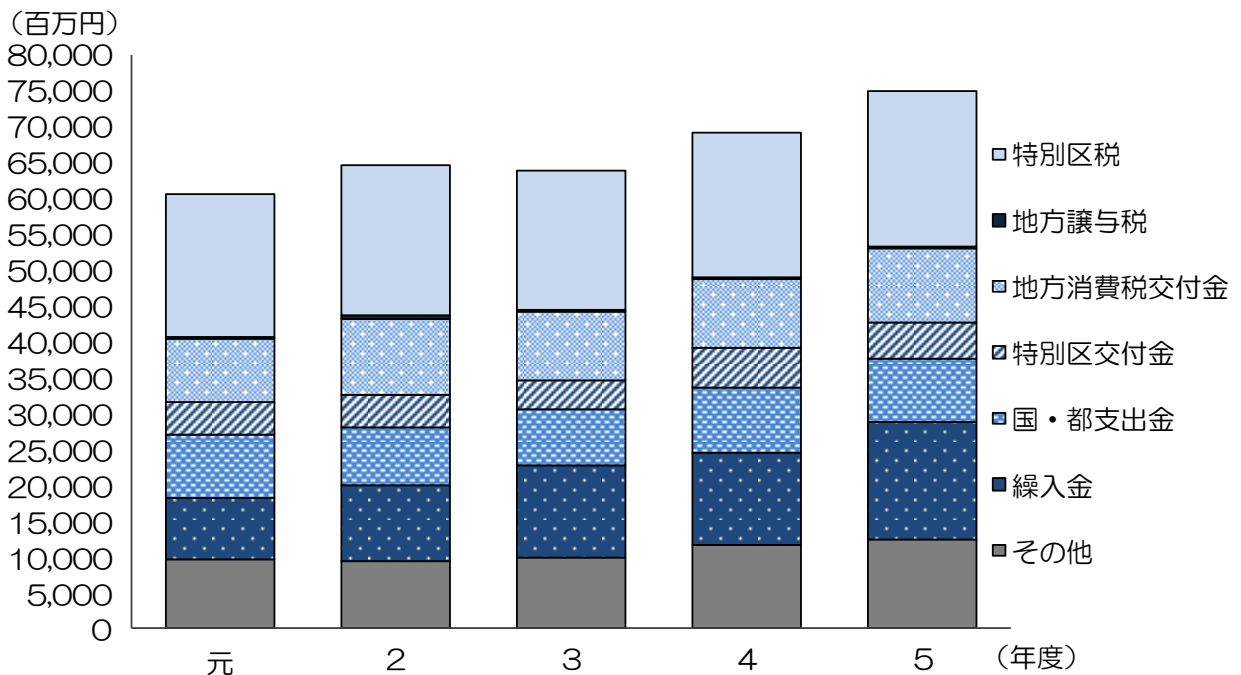
会 計 名	令和5年度予算額	令和4年度予算額	増(△)減額	増(△)減率
一 般 会 計	75,043,252	69,177,364	5,865,888	8.5%
国民健康保険事業会計	6,390,548	5,813,930	576,618	9.9%
介護保険特別会計	4,920,819	4,746,958	173,861	3.7%
後期高齢者医療特別会計	2,141,422	1,978,524	162,898	8.2%
全 会 計 合 計	88,496,041	81,716,776	6,779,265	8.3%

3

歳入予算（一般会計）

- 特別区税は、前年度対比 13 億 73 百万円、6.8%の増となりました。このうち特別区民税は、課税標準額の増などにより、前年度対比 11 億 37 百万円、6.5%の増、特別区たばこ税は、売渡本数の増などにより、前年度対比 2 億 34 百万円、8.8%の増となりました。
- 配当割交付金は、収益の分配等の増加による増などにより、前年度対比 1 億円、40.0%の増となりました。
- 地方消費税交付金は、個人消費や輸入の堅調な推移による増などにより、前年度対比 11 億円、11.7%の増となりました。
- 特別区交付金は、特別区民税などの増による基準財政収入額の増などにより、前年度対比 △ 7 億 86 百万円、△ 13.9%の減となりました。
- 分担金及び負担金は、「橋梁補修事業費負担金」 5 億 72 百万円の増などにより、前年度対比 5 億 88 百万円、64.6%の増となりました。
- 使用料及び手数料は、「道路占用料」 1 億 38 百万円の増などにより、前年度対比 1 億 19 百万円、1.6%の増となりました。
- 繰入金は、私立保育所等運営補助（認可保育所）などの減に伴う「子ども・子育て支援事業基金繰入金」 △ 12 億 14 百万円の減があるものの、お茶の水小学校・幼稚園の整備などの増に伴う「社会資本等整備基金繰入金」 48 億 21 百万円の増などにより、前年度対比 31 億 54 百万円、24.2%の増となりました。

歳入予算額の推移



歳入予算一覧表

区 分 科 目	令和5年度予算額		令和4年度予算額		増(△)減額	増(△)減率
	金 額	構成比	金 額	構成比		
	千円	%	千円	%	千円	%
1 特 別 区 税	21,640,573	28.8	20,267,827	29.3	1,372,746	6.8
特 別 区 民 税	18,690,384	24.9	17,553,718	25.4	1,136,666	6.5
軽 自 動 車 税	36,450	0.0	35,415	0.1	1,035	2.9
特 別 区 た ば こ 税	2,909,876	3.9	2,675,524	3.9	234,352	8.8
入 湯 税	3,863	0.0	3,170	0.0	693	21.9
2 地 方 譲 与 税	289,940	0.4	289,020	0.4	920	0.3
3 利 子 割 交 付 金	60,000	0.1	45,000	0.1	15,000	33.3
4 配 当 割 交 付 金	350,000	0.5	250,000	0.4	100,000	40.0
5 株式譲渡所得割交付金	350,000	0.5	300,000	0.4	50,000	16.7
6 地 方 消 費 税 交 付 金	10,500,000	14.0	9,400,000	13.6	1,100,000	11.7
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
8 環 境 性 能 割 交 付 金	70,000	0.1	60,000	0.1	10,000	16.7
9 地 方 特 例 交 付 金	15,000	0.0	33,000	0.0	△18,000	△54.5
10 特 別 区 交 付 金	4,868,000	6.5	5,654,422	8.2	△786,422	△13.9
11 交通安全対策特別交付金	20,000	0.0	25,000	0.0	△5,000	△20.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	1,498,956	2.0	910,900	1.3	588,056	64.6
13 使 用 料 及 び 手 数 料	7,647,491	10.2	7,528,361	10.9	119,130	1.6
14 国 庫 支 出 金	5,587,325	7.4	5,534,508	8.0	52,817	1.0
15 都 支 出 金	3,453,335	4.6	3,453,197	5.0	138	0.0
16 財 産 収 入	330,362	0.4	313,933	0.5	16,429	5.2
17 寄 附 金	16,214	0.0	10,505	0.0	5,709	54.3
18 繰 入 金	16,167,322	21.5	13,013,428	18.8	3,153,894	24.2
19 繰 越 金	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
20 諸 収 入	2,078,733	2.8	1,988,262	2.9	90,471	4.6
歳 入 合 計	75,043,252	100.0	69,177,364	100.0	5,865,888	8.5

※入湯税は地方税法に基づき、観光の振興経費へ活用します。

※地方譲与税のうち、森林環境譲与税（19,940千円）については、森林の整備及びその促進に関する費用に活用します。

※地方消費税交付金のうち、平成26年度の消費税法改正に伴う税率改定分については、社会保障費へ活用します。

4

歳出予算（一般会計）

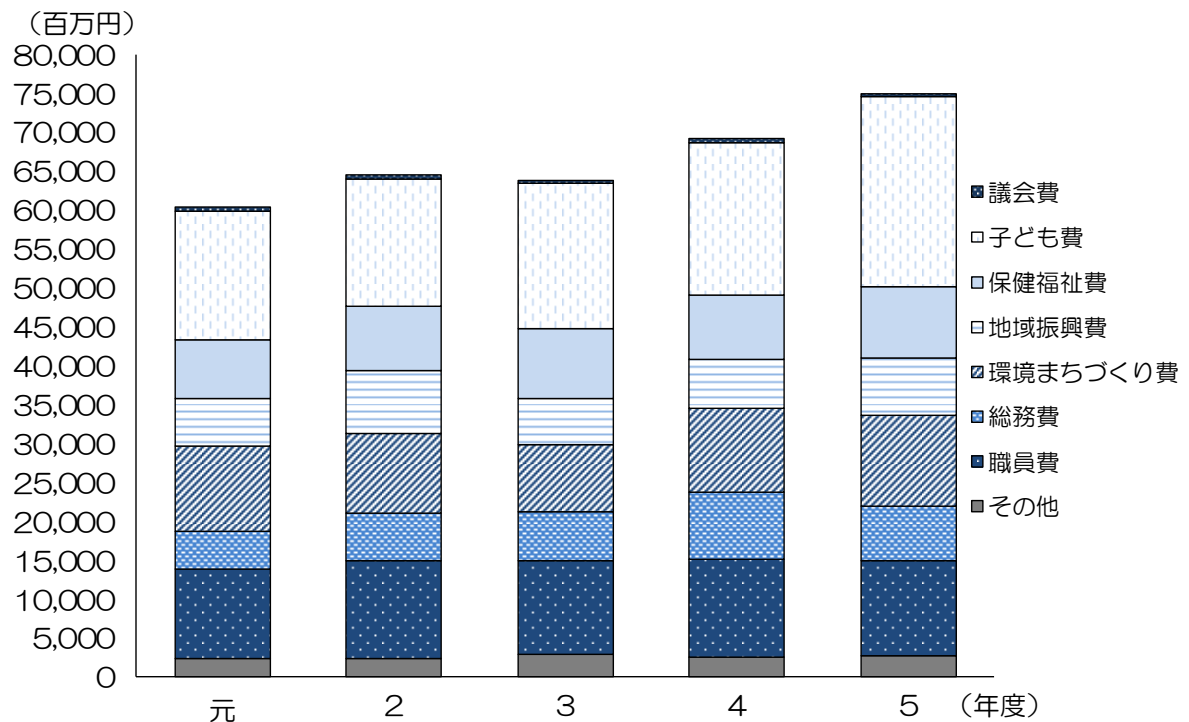
（１）目的別歳出

- 議会費は、議員現員数の増に伴う「議員報酬」11 百万円の増などにより、前年度対比 11 百万円、2.4%の増となりました。
- 子ども費は、「四番町保育園・児童館仮施設整備・運営」△8億 15 百万円の減があるものの、「お茶の水小学校・幼稚園の整備」54 億 15 百万円の増などにより、前年度対比 49 億 31 百万円、25.3%の増となりました。
- 保健福祉費は、「（仮称）神田錦町三丁目施設の整備」2億 54 百万円、「障害福祉サービス」1 億 45 百万円、「出産・子育て支援」1 億 45 百万円の増などにより、前年度対比 6 億 44 百万円、7.7%の増となりました。
- 地域振興費は、「レシートを活用した区民生活応援事業」4億 19 百万円、「戸籍事務費」3 億 4 百万円、「和泉橋区民館管理運営」1 億 39 百万円、「（仮称）四番町公共施設整備」1 億 1 百万円、「ちよだアーツスクエア」90 百万円の増などにより、前年度対比 12 億 28 百万円、19.7%の増となりました。
- 環境まちづくり費は、「外濠公園総合グラウンド整備」完了による△5億 23 百万円、「自転車通行環境整備」△3億 80 百万円、「電線類地中化の推進」△3億 37 百万円の減があるものの、「橋梁の整備」18 億 59 百万円の増などにより、前年度対比 7 億 60 百万円、7.0%の増となりました。
- 総務費は、「旧区立外神田住宅区分所有部分取得」1 億 88 百万円の増があるものの、「全庁 LAN のリプレイス」完了による△10 億 38 百万円、「旧和泉町ポンプ所跡地の購入」△7 億 31 百万円の減などにより、前年度対比△16 億 3 百万円、△18.6%の減となりました。
- 職員費は、定年引上げによる退職手当の減などにより、前年度対比△1 億 39 百万円、△1.1%の減となりました。
- 公債費は、令和 4 年度に区債を完済したことに伴う元利償還金の減により、前年度対比△15 百万円、△98.9%の減となりました。

歳出予算一覧表（目的別）

区 分 科 目	令和5年度予算額		令和4年度予算額		増(△)減額	増(△)減率
	金 額	構成比	金 額	構成比		
	千円	%	千円	%	千円	%
1 議 会 費	460,803	0.6	450,077	0.7	10,726	2.4
2 子 ど も 費	24,452,409	32.6	19,520,940	28.2	4,931,469	25.3
3 保 健 福 祉 費	9,046,928	12.1	8,403,382	12.1	643,546	7.7
4 地 域 振 興 費	7,458,521	9.9	6,230,371	9.0	1,228,150	19.7
5 環 境 ま ち づ くり 費	11,656,665	15.5	10,896,909	15.8	759,756	7.0
6 総 務 費	7,029,280	9.4	8,632,567	12.5	△1,603,287	△18.6
7 職 員 費	12,307,470	16.4	12,446,855	18.0	△139,385	△1.1
8 公 債 費	165	0.0	15,396	0.0	△15,231	△98.9
9 諸 支 出 金	2,181,011	2.9	2,130,867	3.1	50,144	2.4
10 予 備 費	450,000	0.6	450,000	0.7	0	0.0
歳 出 合 計	75,043,252	100.0	69,177,364	100.0	5,865,888	8.5

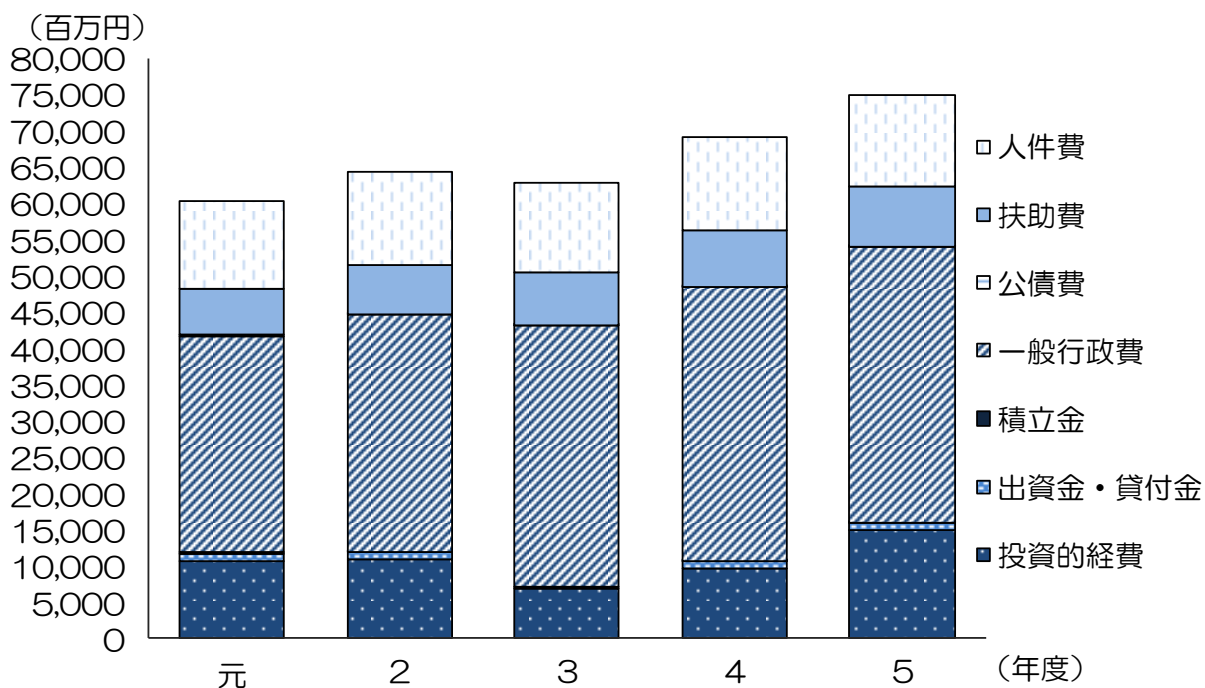
歳出予算額（目的別）の推移



（２）性質別歳出

- 義務的経費は、前年度対比３億８百万円、１.５％の増となりました。
- そのうち人件費は、定年引上げによる退職手当の減などにより、前年度対比△１億３８百万円、△１.１％の減となりました。
- 扶助費は、「私立保育所等運営補助」２億６百万円、「障害福祉サービス」１億４５百万円、「次世代育成手当」１億２５百万円の増などにより、前年度対比４億６２百万円、５.９％の増となりました。
- 公債費は、令和４年度に区債を完済したことに伴う元利償還金の減により、前年度対比△１５百万円、△９８.９％の減となりました。
- 一般行政費は、前年度対比２億８８百万円、０.８％の増となりました。
- そのうち物件費は、「学校施設維持管理（光熱水費）」３億４６百万円、「ちよだアーツスクエア」９２百万円の増などにより、前年度対比４億５６百万円、１.９％の増となりました。
- 補助費等は、「レシートを活用した区民生活応援事業」３億３９百万円、「私立保育所等運営補助」１億７百万円、「重症心身障害児等支援事業」７３百万円の増があるものの、「私立保育所等整備補助（私立保育所）」△６億８８百万円の減などにより、前年度対比△１億７９百万円、△１.６％の減となりました。
- 投資的経費は、「旧和泉町ポンプ所跡地の購入」△７億５０百万円の減があるものの、「お茶の水小学校・幼稚園の整備」５４億８５百万円の増などにより、前年度対比５２億８６百万円、５５.０％の増となりました。

歳出予算額（性質別）の推移

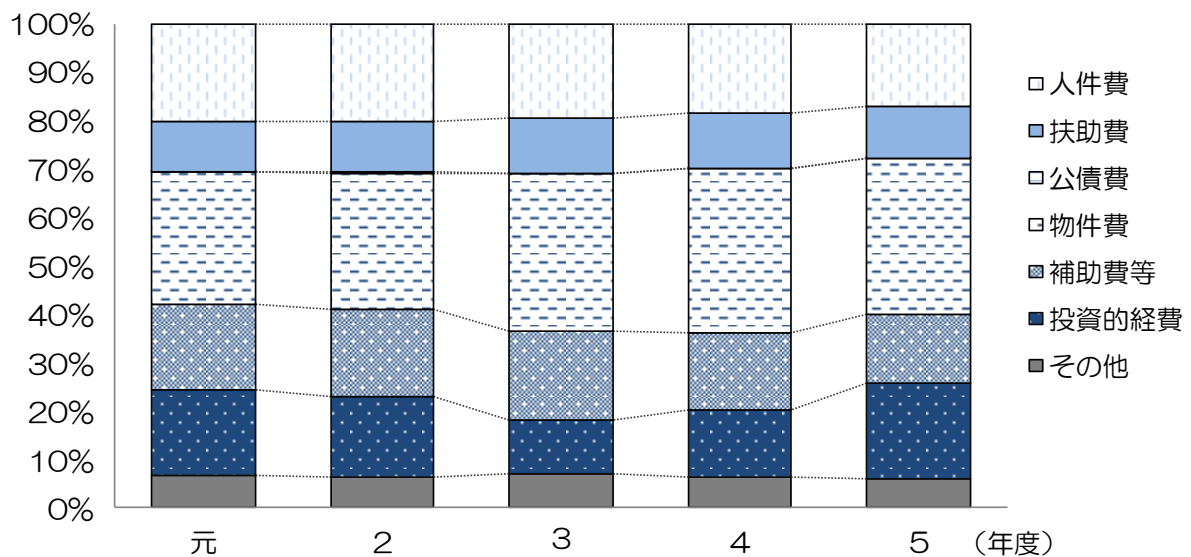


歳出予算一覧表（性質別）

区 分 科 目	令和5年度予算額		令和4年度予算額		増(△)減額	増(△)減率
	金 額	構成比	金 額	構成比		
	千円	%	千円	%	千円	%
義務的経費	20,953,284	27.9	20,645,124	29.8	308,160	1.5
人件費	12,680,705	16.9	12,818,992	18.5	△138,287	△1.1
扶助費	8,272,414	11.0	7,810,736	11.3	461,678	5.9
公債費	165	0.0	15,396	0.0	△15,231	△98.9
一般行政費	38,028,483	50.7	37,740,042	54.6	288,441	0.8
物件費	24,001,966	32.0	23,546,179	34.0	455,787	1.9
補助費等	10,742,253	14.3	10,921,074	15.8	△178,821	△1.6
繰出金	2,127,575	2.8	2,061,350	3.0	66,225	3.2
その他	1,156,689	1.5	1,211,439	1.8	△54,750	△4.5
積立金	53,436	0.1	69,517	0.1	△16,081	△23.1
貸付金	1,003,575	1.3	1,003,575	1.5	0	0.0
出資金	111,002	0.1	111,322	0.2	△320	△0.3
投資的経費	14,893,472	19.8	9,607,784	13.9	5,285,688	55.0
歳出合計	75,043,252	100.0	69,177,364	100.0	5,865,888	8.5

※「その他」は、維持補修費、予備費です。

歳出予算（性質別）構成比の推移



※「その他」は、繰出金、維持補修費、積立金、貸付金、出資金、予備費です。

以下の前提条件のもと、今後の財政見通しを作成しました。

全般的事項

- 1 一般会計で行う全事業を対象に、財源と併せて推計しました。
- 2 経常歳出等のシーリングは、行っていません。
- 3 人口の増加による歳入・歳出への影響を見込んでいます。
- 4 令和5年度予算の数値を基礎として、以下の要因を見込んでいます。

歳入

- 1 **特別区税**
特別区民税、特別区たばこ税、軽自動車税、入湯税の合計です。特別区民税は、人口の増に伴う納税義務者数の増などを見込んでいます。特別区たばこ税は、たばこ売渡本数の減を見込んでいます。
- 2 **地方消費税交付金**
暦日要因による影響を見込んでいます。
- 3 **基金繰入金**
様々な目的のために区で設置している各種基金の取崩しです。
歳出の増減に伴い、財源として繰り入れる基金繰入の増減を見込んでいます。
- 4 **国・都支出金、その他の特定財源**
道路占用料の改定による増や歳出の増減に伴う国・都支出金の増減等を見込んでいます。
基金利子について、財政調整基金は 0.09%、特定目的基金は 0.02%の利率（固定）で見込んでいます。

歳出

- 1 **義務的経費**
法令等で支出が義務付けられており、任意に削減できない経費で、人件費、扶助費（生活保護費など、社会保障制度の一環として、各種法令等に基づき行う給付に要する経費）、公債費（区の借金の返済に要する経費）の合計です。
人件費は、職員数の増による職員給与費の増や定年引上げの影響による退職手当の増減等を見込んでいます。扶助費は、人口の増による給付の増を見込んでいます。
- 2 **投資的経費**
学校、区民施設や道路・橋梁の整備等に係る経費です。施設整備の進捗や計画的な施設保全経費等を見込んでいます。
施設規模や整備年次が定まっていない事業は、整備経費や業務量等の年度間バランスを考慮して見込んでいます。
- 3 **一般的な事業費**
上記1、2以外の全ての歳出で、施設の運営に係る委託料、区民や事業者等への補助金、国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療保険の区負担分等の合計です。

区債残高（年度末）

区債の新規発行は見込んでいません。

基金残高（年度末）

各年度の基金繰入や運用利子積立の結果、各年度末に見込まれる基金残高です。

令和5年度～令和14年度の財政見通し（一般会計ベース）

（単位：百万円）

区 分	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10～14年度	合計
歳 入 （ A ）	75,043	68,180	66,187	77,973	68,676	333,500	689,559
一 般 財 源	42,008	41,403	39,597	40,356	40,834	230,846	435,044
特 別 区 税	21,641	22,072	22,515	22,971	23,438	124,664	237,301
地方消費税交付金	10,500	9,600	10,500	11,400	10,500	52,500	105,000
特 別 区 交 付 金	4,868	5,421	4,711	4,114	5,025	24,111	48,250
基 金 繰 入 金	3,134	2,439	0	0	0	20,216	25,789
財 政 調 整 基 金	3,134	2,439	0	0	0	20,216	25,789
その他の一般財源	1,865	1,871	1,871	1,871	1,871	9,355	18,704
特 定 財 源	33,035	26,777	26,590	37,617	27,842	102,654	254,515
国・都支出金	9,041	7,822	7,882	8,054	7,793	38,733	79,325
基 金 繰 入 金	12,851	8,259	7,205	18,028	8,499	5,263	60,105
特定目的基金	12,851	8,259	7,205	18,028	8,499	5,263	60,105
その他の特定財源	11,143	10,696	11,503	11,535	11,550	58,658	115,085
歳 出 （ B ）	75,043	68,180	66,187	77,973	68,676	333,500	689,559
義 務 的 経 費	20,953	21,481	21,354	22,014	21,813	113,615	221,230
人 件 費	12,681	13,047	12,759	13,312	12,955	67,430	132,184
職 員 給 与 費	9,804	9,982	10,117	10,203	10,325	53,056	103,487
退 職 手 当	453	637	213	681	202	2,231	4,417
その他の人件費	2,423	2,428	2,429	2,428	2,428	12,143	24,279
扶 助 費	8,272	8,434	8,595	8,702	8,858	46,185	89,046
公 債 費	0	0	0	0	0	0	0
投 資 的 経 費	14,893	7,905	6,614	18,064	8,194	29,721	85,391
一般的な事業費	39,196	37,794	37,219	36,895	37,669	185,164	373,937
★新規・拡充事業費相当分	0	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	9,000
差引収支（A）-（B）	0	0	0	0	0	0	0
区債残高（年度末）	0	0	0	0	0	0	
基金残高（年度末）	93,057	82,406	75,244	57,256	48,795	23,458	
財 政 調 整 基 金	35,427	33,023	33,055	33,085	33,115	13,030	
特 定 目 的 基 金	57,630	49,383	42,189	24,171	15,680	10,428	
基金残高（対5年度末増減）	0	△ 10,651	△ 17,813	△ 35,801	△ 44,262	△ 69,599	

POINT

今後も健全な財政運営をめざします

- 上記は千代田区第4次基本構想（案）における今後10年間の財政見通しです。
- 各種基金を今後10年間で子育てや高齢者施策、施設整備等に859億円を活用し、令和14年度末残高は235億円となる見込みです。
- ★質の高いサービスを継続的、安定的に提供するとともに、新たな課題にも迅速に対応していく必要があることから、新規・拡充事業の財源として年10億円を各種基金から活用する見込みです。
- 人口が増加傾向にあることから、特別区税等は増加していく見込みですが、事務事業の見直しを不断に行うなど、持続的な財政運営に努めます。
- 平成12年度以降、新たに区債（借金）を発行しておらず、令和4年度で償還を完了（完済）しました。今後も、現在と将来の世代間負担の公平性を図る区債の意義を踏まえつつ、できる限り将来世代に負担を先送りしない財政運営を行います。

令和5年度～令和14年度の財政見通しにおける基金充当一覧

(単位：百万円)

	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10～14年度	合計
基金繰入金合計	15,986	10,698	7,205	18,028	8,499	25,479	85,895
財政調整基金繰入金	3,134	2,439	0	0	0	20,216	25,789
旧区立外神田住宅区分所有部分取得	188	0	0	0	0	0	188
財源不足対応分	2,947	2,439	0	0	0	20,216	25,602
コミュニティ活性化基金繰入金	132	102	102	102	102	510	1,050
商工関係団体等支援事業	90	90	90	90	90	450	900
地域コミュニティ活性化事業	12	12	12	12	12	60	120
商店街等産学連携促進事業	30	0	0	0	0	0	30
社会資本等整備基金繰入金	11,389	6,008	4,692	13,973	6,280	1,068	43,410
区有施設整備・都市基盤整備等	11,389	6,008	4,692	13,973	6,280	1,068	43,410
地域福祉支援基金繰入金	5	5	5	5	5	25	50
社会福祉協議会支援	5	5	5	5	5	25	50
災害対策基金繰入金	183	183	183	183	183	915	1,830
備蓄物資・機器等の整備	183	183	183	183	183	915	1,830
高齢者福祉基金繰入金	492	429	687	2,228	410	836	5,082
高齢者施設整備	112	41	292	1,825	0	0	2,270
運営費補助等	380	388	395	403	410	836	2,812
環境対策基金繰入金	301	266	266	266	266	532	1,897
各種助成制度等	301	266	266	266	266	532	1,897
子ども・子育て支援事業基金繰入金	347	266	270	271	253	508	1,915
施設整備補助	20	0	0	0	0	0	20
運営費補助等	327	266	270	271	253	508	1,895
新規・拡充事業相当分	0	1,000	1,000	1,000	1,000	869	4,869
高齢者福祉基金、環境対策基金、子ども・子育て支援事業基金	0	1,000	1,000	1,000	1,000	869	4,869

各事業の方向性

※事業の実施状況や今後の検討内容によって翌年度以降の予算額が大きく変わる事業については、見込額を掲載していません。

■子ども部

(単位：百万円)

事業名	R5予算額	R6見込額	R7見込額	今後の方向性
学校給食	398	400	400	引き続き、学校給食を通じた食育を実施するとともに、栄養バランスのとれた質の高い給食を提供していきます。給食費への補助については、物価動向等を注視しながら対応を検討していきます。
子ども・子育て支援事業計画の策定	30	22		令和5年度に実施する調査・研究の結果を踏まえ、令和6年度に「子ども・子育て支援事業計画」を改定します。令和7年度からは、新たな計画に基づき、保育所や学童クラブなどの施設整備や利用者支援に係る事業を実施していきます。
子どもの遊び場確保の取組み	91	93	95	児童人口の増加に伴い、引き続き、既存の遊び場の運営を継続するとともに、民間事業者との連携による遊び場の設置促進など、部の垣根を越えた外遊びの環境の充実に取り組んでいきます。
病児・病後児保育室整備	92			令和6年度に、病児・病後児を一体的に受け入れることのできる施設の開設を予定しています。既存の病後児保育と連携し、子育てと就労の両立を支援していきます。
公立・私立園の連携強化	9	9	9	保育園の実施主体が公立・私立に関係無く、良質な保育を提供することができるよう、引き続き、各種研修の実施や保育士の交流、各種行事の連携に取り組んでいきます。
中高生等の居場所づくり	1	1	1	引き続き、中学生や高校生等に健全な居場所を提供するとともに、体力・健康の増進を図っていきます。
いすみこどもプラザ運営補助	96	96	96	引き続き、いすみこどもプラザへの運営補助を実施し、子どもたちの健全な育成と子育て家庭の支援を行っていきます。
富士見わんぱくひろば事業運営	110	110	110	引き続き、富士見わんぱくひろば事業を実施し、子どもたちの健全な育成と子育て家庭の支援を行っていきます。
学校内学童クラブ	222	222	222	引き続き、学校内学童クラブへの運営補助を実施し、子どもたちの健全な育成と子育て家庭の支援を行っていきます。

(単位：百万円)

事業名	R5予算額	R6見込額	R7見込額	今後の方向性
私立学童クラブ運営補助	576	576	576	引き続き、私立学童クラブへの運営補助を実施し、子どもたちの健全な育成と子育て家庭の支援を行っていきます。
子どもの権利推進	6	—	—	引き続き、子どもたちに区政参画や意見を聴く機会を提供することで、子どもたちにとってより良い区政を実現していきます。
和泉小学校・いすみこども園等施設整備	14	—	—	令和9年度の竣工をめざして、公園との一体的な整備に向けた調整を行い、設計・工事を進めていきます。
今後の教育のあり方検討	8	—	—	令和4年度に策定した今後の学校等のあり方に関する基本構想及び令和5年度に実施する調査結果を基に、区の強みを活かした教育内容の検討や、より良い教育環境の整備に向けた検討を進めていきます。
軽井沢少年自然の家のあり方検討	21			令和5年度に決定する整備・運営方法を踏まえ、施設の整備に向けた設計・工事を進めていきます。
番町小学校・幼稚園整備計画の基礎調査	6	20		令和6年度は、令和5年度に引き続き、基礎調査及び整備手法の調査検討を実施します。
富士見みらい館次期管理運営準備	18	22		令和6年度は、令和5年度に引き続き、PFI事業終了に伴う次期管理運営方法への移行準備を進め、令和7年度に次期手法による施設維持管理を開始します。
施設保守管理・整備改修等技術的支援体制の構築	22	22	9	施設保守管理手法の調査検討については、令和7年度からの包括施設管理の導入を見据え、準備を進めていきます。 整備改修等技術的支援については、引き続き、施設の整備・改修にあたって専門事業者の知見を活用できる体制を継続していきます。
(仮称)旧和泉町ポンプ所跡地新施設の整備	40	—	—	令和5年度に実施する建物機能及び整備手法の検討結果を踏まえ、施設の整備に向けた設計・工事を進めていきます。
部活動の推進	42	135	135	令和5年度に試行的に実施する外部委託の状況を踏まえ、部活動のより良い実施・指導体制等を検討し、令和7年度までの地域移行をめざします。

(単位：百万円)

事業名	R5予算額	R6見込額	R7見込額	今後の方向性
学校運営サポート	5	5	5	引き続き、「地域学校協働運営協議会」を開催し、各学校及び幼稚園の教育活動が保護者や地域住民に十分理解され、支えられる、開かれた学校づくりを推進していきます。
お茶の水小学校・幼稚園仮校舎運営	186			新校舎の開設に伴い、令和5年度で事業完了となります。
お茶の水小学校・幼稚園物品等移設	8			新校舎の開設に伴い、令和5年度で事業完了となります。
お茶の水小学校・幼稚園の整備（工事費）	6,710			新校舎の竣工に伴い、令和5年度で事業完了となります。新校舎開設後は、適切な維持管理を行い、より良い教育環境の確保に努めます。
お茶の水小学校・幼稚園の整備（工事監理委託料）	121			新校舎の竣工に伴い、令和5年度で事業完了となります。
お茶の水小学校・幼稚園の整備（事務費）	15			新校舎の竣工に伴い、令和5年度で事業完了となります。
お茶の水小学校・幼稚園の整備（落成式）	4			新校舎の竣工に伴い、令和5年度で事業完了となります。
お茶の水小学校・幼稚園の整備（初度調弁）	303			新校舎の開設に伴い、令和5年度で事業完了となります。
（仮称）四番町公共施設整備（工事費）	1,298	1,210	822	引き続き、令和8年度の竣工に向けて、工事を進めていきます（図書館・区営住宅等を含む）。
（仮称）四番町公共施設整備（工事監理委託料）	32	35	31	引き続き、令和8年度の竣工に向けて、工事を進めていきます（図書館・区営住宅等を含む）。
（仮称）四番町公共施設整備（事務費）	6	5	5	引き続き、令和8年度の竣工に向けて、工事を進めていきます（図書館・区営住宅等を含む）。

(単位：百万円)

事業名	R5予算額	R6見込額	R7見込額	今後の方向性
就学委員会・通級指導判定委員会	3	3	3	引き続き、心身の障害や発達に課題のある児童・生徒を対象に必要な支援の検討を行うとともに、令和5年度に新設する会議体において、より効果的な特別支援教育の推進を図っていきます。
特別支援サポート	122	122	122	引き続き、教育的支援が必要な幼児・児童・生徒に対し特別支援教育支援員の配置を行うとともに、医療的ケア児の就学、転入に備えた受入体制を整えていきます。
重症心身障害児等支援事業	114	78	78	児童発達支援・放課後等デイサービスを実施する事業所の拡充後も、引き続き、運営事業者への補助を実施し、重症心身障害児等が安心して療育を受けられるよう支援を行っていきます。
障害児医療ステイ	3	3	3	引き続き、医療的ケア児とその保護者が安心してショートステイを利用できる環境を確保するとともに、経済的負担の軽減を図っていきます。
第3期障害児福祉計画の策定	2			令和5年度で第3期障害児福祉計画の策定は完了します。今後は、策定した計画の内容を踏まえ、障害児サービス等の供給体制の確保や円滑な実施に努めていきます。

■保健福祉部

(単位：百万円)

事業名	R5予算額	R6見込額	R7見込額	今後の方向性
出産・子育て支援	188	124	124	国の動向を踏まえつつ、引き続き出産・子育て事業を実施していきます。
養育費確保支援	1	1	1	令和5年度以降、子どもの生活水準保障のため公正証書作成手数料等の助成を実施していきます。
ひきこもり対策	13	13	13	引き続き、ひきこもり支援の内容のさらなる充実や広報活動の強化に取り組むとともに、区内ひきこもりの現状把握に努めていきます。
地域福祉計画の推進	3	25	25	コーディネーターの連携を強化し、地域資源の情報を共有するため、令和5年度に作成した「(仮称)地域資源マップ」を活用していきます。また、コミュニティソーシャルワーカーの配置に向け検討を進めていきます。
自動通話録音機の設置促進	12	12	12	引き続き、特殊詐欺被害防止対策として自動通話録音機の普及を進めるとともに、警察と協力して特殊詐欺被害の未然防止に努めていきます。
障害者・障害福祉計画の改定	5			令和5年度で障害者・障害福祉計画の改定は完了します。今後は改定した障害者・障害福祉計画を踏まえ、障害等のあるなしに関わらず、その人らしさが尊重され、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる千代田区の実現を図っていきます。
(仮称) 神田錦町三丁目施設の整備 (解体工事)	190	0	285	令和7年度に解体工事を完了し、新規施設建設工事へ円滑に移行していきます。
(仮称) 神田錦町三丁目施設の整備 (基本・実施設計)	48	112		令和6年度に設計を完了し、新規施設建設工事へ円滑に移行していきます。
(仮称) 神田錦町三丁目施設の整備 (事務費)	16	8	4	令和8年度の開設をめざし、引き続き、解体工事・設計・建設工事を計画的に進めていきます。
栄養・食育事業	2	2	2	引き続き、防災メニューグランプリを開催していくとともに、令和6年度以降は町会防災イベントやくらしの広場等でレシビ集の活用を図っていきます。

(単位：百万円)

事業名	R5予算額	R6見込額	R7見込額	今後の方向性
若年がん患者在宅療養支援	3	3	3	引き続き、がん患者及びその家族の負担を軽減し、住み慣れた自宅での療養生活を確保していきます。
子どもの予防接種	346	350	353	引き続き、子どもの感染症予防及び子育て世帯の経済的負担軽減を図っていきます。
大人の予防接種	106	108	110	引き続き、大人の感染症予防及び経済的負担の軽減を図っていきます。
区民歯科健診	61	72	73	高齢者歯科健診の実施を契機に区民歯科健診受診率の向上を図り、区民の口腔機能の維持・向上、全身疾患の予防等の取組みをさらに強化していきます。
ねずみ・衛生害虫駆除	18	18	18	令和5年度以降、引き続き区内全域生息調査を継続し、定点ごとの生息数の推移を把握するとともに、前年度重点対策地域の対策効果を検証し、重点対策地域の見直しを適宜行っていきます。

■地域振興部

(単位：百万円)

事業名	R5予算額	R6見込額	R7見込額	今後の方向性
区民体育大会	44	44	44	引き続き、区民体育大会を開催することで、多様な区民が交流し親睦を深められる機会を提供していきます。
少年少女団体スポーツ施設利用支援	10	10	10	引き続き、区による運動施設の借上げや、団体によるスポーツ施設の利用に対して補助することで、少年少女団体がスポーツに取り組める環境整備を図ります。
新スポーツセンター基本構想の策定	30			令和5年度で基本構想の策定は完了します。今後は策定した基本構想を踏まえ、令和8年度の新施設の着工をめざします。
内幸町ホール（維持補修等）	16	37	—	令和5年度から令和6年度にかけて、改修に係る調査・設計を実施し、令和7年度に改修工事を実施します。
文化芸術鑑賞事業	30	30	30	コロナ禍からの回復を見据え、コロナ禍以前のように区民が様々な文化芸術に触れることができる機会を増やしていきます。
ちよだアーツスクエア	99	144	—	令和5年度に次期施設運営事業者を選定するとともに、令和5年度から令和8年度にかけて、改修に係る調査・設計及び改修工事を実施し、令和9年度から次期施設運営事業者による運営を開始します。
企画展・特別展	39	39	39	引き続き、企画展・特別展の開催を通じて、区民が郷土の歴史をより深く理解できるよう取り組んでいきます。
文化財保護一般	75	52	55	令和5年度から考古資料の再整理を行うことにより、区が所有する文化財の新たな活用方法を検討し、区民が文化財に親しめる機会を充実させていきます。
利子補給金	114	123	106	物価高騰などの区内中小企業者の経営環境を見極めながら、引き続き必要な支援を実施していきます。
信用保証料	34	34	34	物価高騰などの区内中小企業者の経営環境を見極めながら、引き続き必要な支援を実施していきます。

(単位：百万円)

事業名	R5予算額	R6見込額	R7見込額	今後の方向性
商店街装飾灯支援	1	1	1	電気料金高騰を考慮し、当分の間補助率を引き上げ、区内商店会が所有・管理している商店街装飾灯の維持に要した経費に対して補助し、商店街活動を支援します。
中小企業等経営支援	10	10	10	引き続き、個別企業及び商工関係団体に対する補助を通じて、中小企業等の活性化を図ります。
産業コミュニティ形成支援事業	26	20	15	令和5年度以降、新産業及びスタートアップ企業の集積に向けたエコシステムの形成を支援することで、区内新産業の振興とイノベーション創出促進を図ります。
新産業振興イベント実施支援事業	10	20	20	令和5年度以降、新産業振興のためのイベント開催を支援することで、区内新産業の振興とイノベーション創出促進を図ります。
地域課題解決支援事業	1	—	—	東京都及びスタートアップ企業との協働を行うことで区内の地域課題を解決し、区内新産業の振興と新たなイノベーション創出促進を図ります。
商店街創業支援事業	20	20	20	令和5年度から令和7年度にかけて、区内商店街エリアでの創業事業者に対する補助を実施することで、商店街の会員加入率低下に歯止めをかけ、商店街の組織力向上や地域活力の維持向上を図ります。
商店街等産学連携促進事業	30			令和5年度の時限事業により、区内商工関係団体と区内大学が連携した新たなイベントや商品開発などの取組みを促進し、地域活性化を図ります。
観光協会運営補助	206	227	227	アフターコロナにおける千代田区内の観光需要の回復を見据え、各種観光イベントの実施や観光情報の発信といった、観光協会の活動を支援していきます。
レシートを活用した区民生活応援事業	419			令和5年度でレシートを活用した区民生活応援事業は完了します。今後は、物価高騰の状況を見極めながら、区民生活を支援するとともに、区内消費喚起に向けた支援策を実施していきます。
地域コミュニティ醸成支援	33	8	8	デジタルツールを利用した活動方法の提案や課題解決などの支援を行い、地域コミュニティ活動への参加の手段を増やすことで、区民の地域活動参画を推進します。また、これからの地域活動について意見交換できる場を多く設け、対話の機会を通じて区民間の地域コミュニティに関する意識の醸成を継続して実施します。

(単位：百万円)

事業名	R5予算額	R6見込額	R7見込額	今後の方向性
コミュニティ活動事業助成	27	14	14	ウィズコロナのもとで行われる地域自らが実施するイベントを支援し、地域の要望に答えられるよう、柔軟に対応します。 また、地域コミュニティ醸成支援事業と連携して行うデジタルの整備支援は令和5年度までの時限事業ですが、その後の支援についても検討していきます。
会館施設予約システム	50	5	5	令和6年度から新システムの運用を開始することで、利用者がオンライン上でも施設利用に係る手続きを完結できるようにし、区民の利便性の向上を図ります。
戸籍事務費	381	117	117	令和6年3月実施の戸籍の広域交付及び令和6年中に実施予定の戸籍氏名への振り仮名表記を通じて、戸籍事務の効率化を促進し、区民の利便性の向上を図ります。
証明書コンビニ交付	58	55	55	令和5年度における本庁舎及び2出張所への端末設置を踏まえ、マイナンバーカードを利用した各種証明書交付の普及を促進し、区民の利便性の向上を図ります。

■環境まちづくり部

(単位：百万円)

事業名	R5予算額	R6見込額	R7見込額	今後の方向性
環境保全意識周知	7	8	7	引き続き、区民や事業者に対し、温暖化対策など環境保全に関する普及啓発活動を行っていきます。
ヒートアイランド対策・暑熱対策の推進	73	25	25	引き続き、ヒートアイランド現象を緩和するため、新築の建物に対する緑化指導による緑化の推進やクールスポットの創出などに取り組むほか、区民や事業者への助成や普及啓発を実施していきます。
地球温暖化対策の推進	58	58	58	引き続き、「2050ゼロカーボンちよだ」をめざし、地球温暖化対策を総合的かつ計画的に取り組んでいきます。
建築物の省エネ推進	198	198	198	引き続き、環境に配慮した建物の省エネ化を推進するとともに、省エネルギー改修等を行う区内事業者等への助成制度の普及・啓発を行い、事業所ビル等の建物の低炭素化に取り組んでいきます。
生物多様性の推進	10	9	9	引き続き、区内の生物多様性の保全に努めるとともに、区民等が生物多様性を意識して主体的に行動できる仕組みづくりに取り組み、自然と共生した都心のまちをめざします。
一般廃棄物処理基本計画の改定	8	8		社会情勢等の変化に対応し、取組みの充実と処理体制の整備を推進するため、令和7年度からの次期計画策定に向けた取組みを進め、持続可能な環境配慮社会の実現をめざします。
食品ロス削減推進計画の策定	7			令和5年度で食品ロス削減推進計画の策定は完了します。今後は、策定した食品ロス削減推進計画を踏まえ、区、区民、関係団体・事業者等が連携をとりながら食品ロス削減の取組みを推進していきます。
ウォーカブルなまちづくりの検討	33	36	43	引き続き、地域に関わる一人ひとりのQOL（Quality Of Life）の向上を図るとともに、地域の愛着・つながりを強化するウォーカブルなまちづくりを推進するため、道路等におけるプレイスメイキング等の実証実験を実施していきます。
歩道のセミフラット化	140	300	420	引き続き、段差をなくし歩きやすい歩行空間の確保を推進するため、歩道のセミフラット化に向けた取組みを進めていきます。
地区の計画等の検討	31	17	17	地域特性を踏まえた、きめ細やかなまちづくりのルールである地区計画制度の適用に向けて、引き続き、地区の計画等の検討を推進していきます。

(単位：百万円)

事業名	R5予算額	R6見込額	R7見込額	今後の方向性
秋葉原地域まちづくりの推進	7	5	5	まちづくりの動向を踏まえつつ、秋葉原地域のまちづくりを推進していきます。
飯田橋・富士見地域まちづくりの推進	11	11	11	まちづくりの動向を踏まえつつ、飯田橋・富士見地域のまちづくりを推進していきます。
神田駿河台地域まちづくりの推進	256	84	8	まちづくりの動向を踏まえつつ、神田駿河台地域のまちづくりを推進していきます。
神田駅周辺地域まちづくりの推進	9	11	11	まちづくりの動向を踏まえつつ、神田駅周辺地域のまちづくりを推進していきます。
区の花さくらの再生	21	21	21	さくらの生育状態に応じた育成管理や更新管理、後継樹木の育成を進めるための手法等について調査・検討し、さくらの保全・更新を進め、千代田区の貴重な財産である区の花さくらを後世に継承していきます。
電線類地中化の推進	592	717	105	災害時の円滑な救援活動に資するとともに、歩行空間の確保や景観の向上に寄与するため、引き続き、電線類の地中化に取り組めます。
歩道の設置・拡幅整備	80	425	320	交通事故の防止を図るとともに、歩行者や車椅子利用者などが安心して歩道を利用できる歩行空間を確保するため、引き続き、歩道の設置・拡幅整備に取り組んでいきます。
橋梁の整備	2,965	2,406	1,815	引き続き、日常点検や有資格者による定期点検を実施したうえで、適切に補修等の対応を行い、橋梁を健全な状態で維持できるように努めていきます。
自転車通行環境整備	10	—	—	引き続き、自転車通行環境の整備を推進していきます。
公園・児童遊園の整備	261	25	30	引き続き、公園・児童遊園等の整備方針の改定に向け取り組み、公園及び児童遊園等を安全で快適に利用できるように整備や維持管理を行っていきます。
東郷元帥記念公園の整備	365			令和5年度で工事は完了します。今後は、適切な維持管理を行い、安全性の確保に努めていきます。

(単位：百万円)

事業名	R5予算額	R6見込額	R7見込額	今後の方向性
錦華公園の整備	390			令和5年度で工事は完了します。今後は、適切な維持管理を行い、安全性の確保に努めていきます。
公共空間活用検討会	12	10	10	まちに関わる多様な主体が相互につながりを強めて、地域の共通認識を築き、地域一体となったまちづくりを図るため、引き続き、まちづくりの合意形成のあり方及びまちづくりプラットフォームについて検討を進めていきます。

■政策経営部

(単位：百万円)

事業名	R5予算額	R6見込額	R7見込額	今後の方向性
防災会議等運営	15	0	0	令和5年度で地域防災計画の修正は完了します。今後は修正した地域防災計画に基づき各事業において災害対策を行います。
防災訓練	19	19	19	令和5年度に拡充する職員防災訓練を含め、引き続き各種防災訓練を実施し、防災体制の実効性を高めていきます。
帰宅困難者一時受入施設の整備	1	1	1	引き続き、大丸有地区での発災時における帰宅困難者への情報提供を行います。今後は千代田区全域での情報提供の強化を検討していくとともに、帰宅困難者一時受入施設との連携を強化するなど、帰宅困難者対策のさらなる強化を図ります。
公共施設等総合管理方針の改定	17			令和5年度で公共施設等総合管理方針の改定は完了します。今後は改定により新たに策定する総合管理計画に基づき、適切に公共施設等の維持管理を行うとともに、施設改修等の進捗管理に活用していきます。
旧和泉町ポンプ所跡地の購入（解体工事）	29			令和5年度で解体工事は完了します。今後は子ども部において子育て支援施設等を中心とした新たな施設の整備を進めます。
デジタル化の推進	110	—	—	引き続き、オンライン化と来庁時の利便性向上に向けた取組みを併せて進め、自宅や近くの出張所などで区の全ての手続きが行えることをめざします。あわせて、令和5年度に行うスマートシティの検討を踏まえた取組みを行っていきます。
デジタル化の推進に向けた環境整備	131	—	—	各システムのリプレースの状況等を踏まえ、職員の生産性向上と誰もがデジタル化の恩恵を受けられるような取組みを進めます。

区有施設や橋梁、公園整備の見通し

■新築・改築施設

施設名	所在地	完了予定
お茶の水小学校／お茶の水幼稚園	神田猿楽町一丁目1番1号	令和5年度
(仮称)神田錦町三丁目施設	神田錦町三丁目10番地	令和8年度
(仮称)四番町公共施設	四番町1番地、11番地	令和8年度

■改修や大規模修繕などが予定される施設

施設名	所在地	完了予定
内幸町ホール	内幸町一丁目5番1号	令和7年度

■改修・整備予定の橋梁、公園など

橋梁・公園名	所在地	完了予定	備考
お茶の水橋	神田駿河台二丁目～ 文京区湯島一丁目	令和6年度	工事（補修補強）
雉子橋	一ツ橋一丁目～ 一ツ橋二丁目	令和12年度	工事（補修補強）
後楽橋	神田三崎町三丁目～ 文京区後楽一丁目	令和6年度	工事（補修補強）
新川橋	飯田橋二丁目～ 神田三崎町三丁目	令和7年度	工事（塗装塗替）
隼町無名橋	隼町4	—	令和5年度設計 （塗装塗替）
三崎橋	飯田橋三丁目～ 神田三崎町三丁目	—	令和5年度設計 （塗装塗替）
南堀留橋	九段北一丁目～ 神田神保町三丁目	—	令和5年度設計 （塗装塗替）
錦華公園	神田猿楽町一丁目1番2号	令和5年度	
神保町愛全公園	神田神保町二丁目20番地 3	令和5年度	
東郷元帥記念公園	三番町18番地	令和5年度	

■ その他令和5年度予算で調査検討段階のもの

施設名	令和5年度取組内容
和泉小学校／いずみこども園 ／ちよだパークサイドプラザ	整備に向けた調整・基本設計準備
軽井沢少年自然の家	施設の整備・運営方法等の決定、施設整備 準備
（仮称）旧和泉町ポンプ所跡地 新施設	建物機能及び整備手法検討・決定
スポーツセンター	調査検討
ちよだアーツクエア	整備に向けた調査・設計準備
番町小学校／番町幼稚園	基礎調査、整備手法調査検討

令和5年度
当初予算(案)
の概況
(別冊)

目 次

1	千代田区第4次基本構想（案）の概要	2
2	当初予算（案）の概括	7
	（1）当初予算（案）の特徴	8
	（2）予算規模	9
3	重点的に取り組む施策	10
	（1）自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち	11
	（2）集い、つながり、活気とにぎわいのあるまち	20
	（3）やすらぎを感じ、安心して快適に暮らせるまち	24
	（4）基本構想の実現に向けて	28



1 千代田区第4次基本構想(案) の概要

伝統と未来が調和し、躍進するまち

～彩りあふれる、希望の都心～

千代田区は、皇居を中心に、官庁街・オフィス街・商店街・住宅街など個性豊かなまちを有しています。そして、そこで活動する人々が、お祭りやまち並みなどに象徴される文化、伝統を受け継いできました。

私たちが受け継いできた伝統は、長い歴史の中で、それぞれの時代における人々が新たな文化や価値観を取り入れ、発展してきたものであり、千代田区の魅力を高めてきました。

社会の変化が激しい時代にあっても、私たちは、先人が築いてきた伝統を大切にしながら、新たな時代における文化や価値観とも調和をはかり、未来に向け力強く躍進し続けます。そして、人やまちとのつながりを大切にし、住み続けられるまちをめざすとともに、千代田に住み、働き、学び、集うすべての人々が輝き、彩りにあふれ、将来にわたって希望に満ちた魅力あふれるまちをめざします。



自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち

- ▶多様なライフスタイルやライフステージに応じ、安心して子育てができています。
- ▶すべての子どもたちの個性や意思が尊重され大切に育まれながら、すくすくと成長しています。
- ▶お互いに支えあい、誰ひとり取り残されることがなく、自分らしく、自立した生活を送ることができています。
- ▶衛生的な環境のもと、いきいきと健康に暮らしています。
- ▶生涯にわたり学びやスポーツに親しむことで、充実した人生を送れるようになっていきます。
- ▶伝統や歴史、文化芸術に触れ、受け継ぎ、学んでいくことで、心が豊かになっています。

集い、つながり、 活気とにぎわいの あるまち

- ▶活発な事業活動により、地域がうるおい、豊かな暮らしを享受できています。
- ▶人とのつながりが感じられ、支えあうことができます。



やすらぎを感じ、 安心して快適に 暮らせるまち

- ▶ 良好な環境が次世代に継承され、
このまちに愛着や誇りを感じています。
- ▶ 人にやさしいまちづくりにより、
便利で快適な都心生活を送っています。
- ▶ 地域特性を踏まえた強靱な都市基盤や
災害に備えた体制のもとで、
安心して暮らすことができます。

A nighttime aerial view of a city, likely Tokyo, featuring a dense cluster of illuminated skyscrapers and modern buildings. In the foreground, there are older, lower-rise buildings, including a prominent one with a red-tiled roof. A river or canal flows through the lower right, reflecting the city lights. Light trails from traffic are visible on the roads. The sky is dark blue with some clouds.

2 当初予算(案)の概括

第4次基本構想策定・初年度予算 —伝統と未来が調和し、躍進するまち—

予算規模

(単位：百万円)

会 計 名	令和 5 年度	令和 4 年度	増減額	増減率
一 般 会 計	75,043	69,177	5,866	8.5%
国民健康保険事業会計	6,391	5,814	577	9.9%
介護保険特別会計	4,921	4,747	174	3.7%
後期高齢者医療特別会計	2,141	1,979	163	8.2%
全 会 計 合 計	88,496	81,717	6,779	8.3%

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合があります。



全ての会計において、**過去最大**の予算額
一般会計予算額は**区政史上初の700億円超**



物価高騰や新型コロナウイルス対策などで経費が膨らむ中でも、
財政調整基金31億円、全基金合計で160億円を繰り入れ区民サービスをさらに充実



区債（借金）は令和 4 年度で完済！令和 5 年度も**24年連続で区債を発行せず**、
次世代に負担を残さない財政運営を継続



区民 1 人あたりの一般会計予算額 110万 5 千円 (※)

※ 令和 5 年 1 月 1 日現在 人口 67,911人



3 重点的に取り組む施策

※ 各ページの「主な取り組み」のページ番号は「令和5年度予算（案）の概要」の詳細説明ページのページ番号です。



自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち

▶ 多様なライフスタイルやライフステージに応じ、
安心して子育てができています。

子どもと保護者が安心して過ごせるよう
子育て環境を充実！

11億8,770万円 **拡充**

保育現場の人材育成支援で
保育の質のさらなる向上へ！

938万円 **拡充**



● **病児・病後児保育室の整備や新たな遊び場確保により、子育て環境を充実（P 43、44）**

千代田区初となる病児と病後児を一体的に保育できる施設を整備し、保護者がより安心して子どもを預けられる環境を充実。また、民間事業者の協力を得ながら、子どもが気軽に自由な発想で、のびのびと外遊びができる遊び場を新たに確保

● **私立学童クラブの障害児等受入体制強化を支援（P 45）**

障害児の受入れのための人員配置の見直しや医療的ケア児等に対する看護師の配置など、私立学童クラブ運営事業者に対する補助を拡充。子どもたちが安心して過ごせる環境整備を支援

● **保育現場の研修体制を強化（P 44）**

区内保育施設の職員向けに、民間事業者と連携した映像研修を新たに作成。場所や時間に制限されない研修の導入により保育施設の人材育成を支援し、保育の質をさらに向上

▶ **すべての子どもたちの個性や意思が尊重され
大切に育まれながら、すくすくと成長しています。**

部 活動の地域移行に向け、
新たな外部指導による体制を試行実施！

4,224万円 **拡充**

お 茶の水小学校・幼稚園の整備が完了！

73億4,606万円 **継続**



● **中学校における部活動の外部委託を試行実施（P 49）**

部活動の地域移行に向け、外部委託による指導体制を平日も含めて試行的に実施。教員の働き方改革や競技力の向上のため、より良い部活動の実施・指導体制を検討

● **お茶の水小学校・幼稚園がいよいよ竣工（P 50）**

お茶の水小学校・幼稚園の延べ7年間にわたる施設整備が完了し、令和5年12月に竣工。施設の老朽化による機能更新に加え、地域の防災拠点や地域コミュニティの核としても機能

- ▶ お互いに支えあい、誰ひとり取り残されることがなく、
自分らしく、自立した生活を送ることができています。

インクルーシブ教育の推進体制を強化！

1億2,530万円 **拡充**

障害等の有無に関わらず、子どもたちが
地域で安心して生活できるよう支援を拡充！

1億1,638万円 **新規** **拡充**



● **特別支援教育に関する協議の場を新設（P52）**

区立の学校・幼稚園における特別支援教育に係る課題や、総合的なインクルーシブ教育を推進するための協議の場として、医療・臨床発達等の専門家を含めた新たな会議体を設置。特別支援に係る関係機関同士の連携も強化

● **医療的ケア児を対象としたショートステイ事業を開始（P52）**

医療的ケアを必要とする児童の養育が保護者の事情により一時的に困難となった場合に、協定を結んだ区内医療機関においてショートステイを利用できる体制を整備するとともに、個室等の利用料を区が負担することで、保護者の不安と経済的負担を軽減

● **児童発達支援・放課後等デイサービス事業所の拡大を支援（P52）**

身近な地域で安心して療育を受けられるよう、区内における重度・重症心身障害児及び医療的ケア児等を対象とした児童発達支援・放課後等デイサービス事業所の利用定員拡大を支援

- ▶ お互いに支えあい、誰ひとり取り残されることがなく、
自分らしく、自立した生活を送ることができています。

ひきこもりの支援体制をさらに強化！

1,281万円 **拡充**

地域に親しまれる障害者支援施設、
高齢者施設の整備に着手！

2億5,433万円 **新規**



● ひきこもり支援のための居場所の提供や社会参加に向けた支援を実施（P57）

当事者同士が話をしたりレクリエーション活動等ができる居場所の提供や、社会参加に向けた支援を実施

● （仮称）神田錦町三丁目施設の整備に着手（P59）

区内初となる既存建物の解体・新施設の設計・建設から運営までを一体的に担うD B O方式による事業者を選定し、令和8年度の開設に向けて、既存建物の解体・新施設の設計に着手

▶ 衛生的な環境のもと、
いきいきと健康に暮らしています。

災 害時の栄養管理メニューを募集・紹介！
191万円 **拡充**

若 年の末期がん患者及びその家族の負担を
軽減し、自宅での療養生活を支援！
281万円 **新規**



● 備蓄食材をおいしくアレンジ！防災メニューグランプリを開催（P 60）

「災害時の栄養管理」をテーマに、区内3大学と連携した防災メニューグランプリを開催し、災害時に活用可能かつ味・栄養面に優れたメニューを募集するとともに、特に優れたメニューの表彰及び試食会を実施

● 若年の末期がん患者の療養生活を支援（P 60）

支援体制が整備されていない若年の末期がん患者を対象に、療養生活を送るうえで必要となる介護サービス利用料・福祉用具購入費・ケアマネジャーによるケアプランの作成費等を区独自に助成（補助率：9／10、10／10）

▶ 衛生的な環境のもと、
いきいきと健康に暮らしています。

9 価HPVワクチンを定期・無料接種化！
任意予防接種に带状疱疹ワクチンを追加！

4億5,241万円 拡充

高 齢者への新たな歯科健診を実施！
歯科大学と連携し健診データを分析！

6,072万円 拡充



● 9価HPVワクチンが定期・無料接種化。区独自で過去分も償還払いの対象に（P61）

子宮頸がんの原因となるHPV（ヒトパピローマウイルス）の感染を防ぐワクチンについて、より多くのウイルスの型に対応した9価ワクチンを定期・無料接種化。また、国が9価ワクチンの定期接種化を決定した令和4年10月4日以降に自己負担で9価ワクチンを接種した方に対して、接種費用の一部償還払いを区独自に実施

● 带状疱疹の予防接種を開始（P61）

80歳までに3人に1人が罹患するといわれている带状疱疹の予防に向けて、50歳以上の区民を対象にワクチン接種費用の一部を助成（生ワクチン4,500円、不活化ワクチン1回11,000円（2回接種））

● 区民歯科健診を充実（P62）

65歳以上の区民を対象にフレイル予防を目的とした高齢者歯科健診を開始。また、デジタル化の一環として、区内歯科大学等と連携した健診結果のデータ分析や歯科健診のペーパーレス化を検討

▶ 生涯にわたり学びやスポーツに親しむことで、
充実した人生を送れるようになっています。

多

様な区民が交流し親睦を深められる
全区的なスポーツイベントを再開！

4,434万円

拡充

誰

もが親しめるスポーツ施設の整備に向けて
基本構想を策定！

3,000万円

継続



● 区民体育大会を開催（P 64）

平成28年度の開催を最後に、天候不良やコロナ禍の影響により中止が続いた区民体育大会について、人工芝生化の工事が完了した外濠公園総合グラウンドを会場として、多様な区民が集まり、楽しむことができる大会へと見直しを図り、7年ぶりに開催

● 新スポーツセンターの基本構想を策定（P 64）

施設の老朽化が進む現在のスポーツセンターについて、千代田区に住み、働き、学ぶ全ての人が、交流を図りながら気軽に楽しみ、生涯を通じた健康づくりに取り組めるスポーツ施設として整備するため、新施設の基本構想を策定

▶ 伝統や歴史、文化芸術に触れ、受け継ぎ、
学んでいくことで、心が豊かになっています。

関

東大震災から100年
震災と復興をテーマに
日比谷図書文化館で特別展を開催！

1億1,429万円

拡充

文

文化芸術の拠点の整備に着手！

9,911万円

拡充



● 文化資源の公開と新たな活用方法の検討（P 67）

復興100年を迎える関東大震災をテーマとした特別展を日比谷図書文化館で開催し、区が有する歴史文化資源を積極的に発信するとともに、増え続ける収蔵資料を再整理し保存環境を整えるほか、文化財の新たな活用方法について検討

● ちよだアーツスクエアの整備に向けた調査・設計に着手（P 66）

廃校を活用した文化芸術の拠点であるちよだアーツスクエアの整備に向けた調査・設計を行うとともに、次期運営事業者を選定



集い、つながり、
活気とにぎわいの
あるまち

▶ 活発な事業活動により、地域がうるおい、
豊かな暮らしを享受できています。

新 たな産業を生み出し、
まちの活力や生産性を向上！

3,580万円 **新規**

区 内学校と連携し、商店街を活性化！

3,000万円 **新規**



● 区内の新産業やスタートアップのコミュニティを形成（P70）

まちのブランド向上や産業の活性化のため、セミナーやビジネスマッチングといったイベントを開催するとともに、オンラインツールを活用し新産業やスタートアップのコミュニティを形成

● 区の資源であるeスポーツのイベント開催を支援（P70）

まちのにぎわい向上や地域産業の活性化を目的として、千代田区の資源であり、万世橋地区・和泉橋地区に集積する情報サービス業や小売・卸売業との相乗効果も期待できるeスポーツをターゲットとしたイベント開催を1,000万円を上限に支援（補助率：1／2）

● 商工関係団体の産学連携による新たなまちの魅力創出を支援（P71）

商工関係団体が区内学校（高校・大学・大学院・専門学校）と連携した新たなイベント等の活動を対象として1,000万円を上限に支援（補助率：10／10）

▶ 活発な事業活動により、地域がうるおい、豊かな暮らしを享受できています。

区内での買い物が20%お得に！
レシート活用で生活応援と経済活性化！

4億1,862万円 **新規**

地域の観光資源を活かし、
千代田区の魅力を発信！

2億645万円 **拡充**



● レシートを活用した消費喚起施策（P72）

区民を対象として、スマートフォンアプリを活用し、区内店舗が発行したレシートの表示金額に応じた消費還元を実施することで、急激な物価高騰による負担軽減と区内経済を活性化（還元率：20%程度、還元上限額：10,000～15,000円程度）

● SNS広報大使の任命（P72）

デジタルマーケティング会社と連携し、外国人・女性等の各ターゲットに適した複数のインフルエンサーを広報大使に任命し、区の観光情報についてSNSで情報発信

● 徳川家康関連イベントの開催（P72）

徳川家康をテーマに、江戸城を中心とした千代田区ならではの地域資源を活用したイベント等を実施

▶ 人とのつながりが感じられ、
支えあうことができます。

ハードとソフトの両面から
デジタルツールの活用を支援するなど、
地域コミュニティの活性化を促進！

5,950万円 **拡充**



● **コミュニケーションツールの体験講習会やツール活用の支援体制を継続（P73）**

新型コロナウイルス感染拡大により対面でのコミュニケーションの機会が減る中、地域コミュニティの活性化を図るため、デジタルツールの区民向け講習会の実施や、モデルとなる町会を選定し、日頃の活動の中でのデジタルツール活用を支援

● **I C T機器活用環境の整備費用を助成（P73）**

コミュニティ活動を行っている団体が、新たにスマートフォンやパソコン等の端末、W i - F i 機器等の I C T 機器の活用環境を整備する費用について、50万円を上限に令和5年度までの時限で助成
(補助率：10/10)

● **地域が実施するイベント経費の助成を拡充（P73）**

地域自らが実施するイベントについて、複数団体が共同する場合の補助限度額を引上げ
(補助率：2/3、補助限度額：2団体以上で30万円→3団体以上で45万円)

やすらぎを感じ、
安心して快適に
暮らせるまち

▶ 良好な環境が次世代に継承され、
このまちに愛着や誇りを感じています。

区 内事業者・家庭の
ゼロカーボンに向けた支援を拡充！

都 心におけるEVインフラ等の普及促進！
2億5,633万円 **拡充**



● **LED照明への改修の補助率を50%に引上げ（P78）**

原油価格・物価高騰の影響に対する支援と節電への取組みを促進するため、CO₂排出量の削減効果が高いLED照明への改修費用の補助率・補助限度額を拡充（補助率：30%→50%）

● **再エネ電力へ切り替えた家庭へ2万円を支給（P77）**

再生可能エネルギー電力の利用を促進するため、契約電力を再生可能エネルギー電力へ切り替えた世帯に現金2万円を支給

● **都心におけるEVインフラ等の普及促進（P77）**

クリーンエネルギー自動車や充電設備などのさらなる普及促進に向け、EVインフラ等を整備するため、他自治体の事例や整備・運営方法などを調査・検討

▶ 人にやさしいまちづくりにより、
便利で快適な都心生活を送っています。

都心生活の質（QOL）を向上し、
「つながる都心」を実現！

1億7,308万円 **拡充**



● **プレイスメイキング等の実証実験を拡充（P79）**

パブリック空間等を地域の個性や課題に沿ってデザインし活用し、歩きやすく居心地の良いウォークアブルなまちづくりを推進するため、プレイスメイキング等の実証実験の箇所数を前年から倍増（3か所→6か所）

● **歩道のセミフラット化の推進（P80）**

歩行者等が安全で快適に利用できる道路整備を図るため、段差をなくし歩きやすい歩行空間を確保するセミフラット化を推進

▶ 地域特性を踏まえた強靱な都市基盤や災害に備えた体制のもとで、安心して暮らすことができます。

59 万人の帰宅困難者対策を強化！

129万円 **拡充**

新 たな被害想定を踏まえ
区の災害対策を修正！

1,473万円 **拡充**



● デジタルサイネージ等を活用し帰宅困難者対策を強化（P 90）

多くの帰宅困難者が見込まれる大丸有地区において、公民連携により、帰宅困難者一時受入施設の開設状況等を約100か所のデジタルサイネージやWeb画面に表示することで見える化

● 新たな被害想定を踏まえ地域防災計画を修正（P 90）

10年ぶりに更新された首都直下地震等による新たな被害想定や、今後修正が見込まれる東京都の地域防災計画などを踏まえ、区の災害対策の道しるべとなる地域防災計画を修正



基本構想の実現に向けて

▶ 変化の激しい時代へ
柔軟に対応していきます。

デジタル化を加速し、
区民の多様な幸せを実現！

1 億970万円 **拡充**

職員の生産性向上に向けた取組みを推進！

1 億3,147万円 **拡充**



● 区のポータルサイトの運用開始（P91）

いつでも、どこでもオンラインで手続きできる区独自のポータルサイトの運用を開始

● 出張所窓口にて区役所とつながるWeb会議端末を導入（P91）

出張所でも区役所の担当部署と対面でやりとりできるよう、来庁者も使えるWeb会議端末を導入

● 電話対応の自動記録ツールを導入（P91）

電話での問合せについてAIを活用してリアルタイムで記録を自動作成することにより、スピーディーな情報共有による区民サービスの向上を図るとともに、職員の生産性を向上させ、より注力すべき業務に労力を投入